

「メルセデス・ベンツ CLS 63 AMG」を大幅改良

2008年5月28日

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:ハンス・テンペル、本社:東京都港区)は、4ドアでありながらクーペを彷彿させるエレガントかつスポーティなスタイリングに、セダンの快適性、実用性を高次元で融合させたメルセデス・ベンツ CLSクラスのトップパフォーマンスモデル「CLS 63 AMG」を大幅に改良し、本日より全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じ発売いたします。

今回のCLS 63 AMGは、外装にブラックペイントを施した2本ルーバー、新デザイン19インチAMGトリプルスポークアルミホイールと、ウインカー部分をアローデザインに変更し、視認性向上のため大型化を図ったドアミラーを採用し、精悍で力強いスタイリングになりました。

内装には、ホワイトを基調とし、コントラストのはっきりした視認性に優れるメーターパネルや、フラットボトムデザインのクローム付3スポークステアリングホイールを採用しています。また、前席にはコーナリング時などで、背もたれのサポート性を最適に自動調整するドライビングダイナミックシートを標準装備としました。センターコンソールにはHDDナビゲーション、地上デジタル放送(12セグ)対応テレビ、音楽CDを録音するミュージックレジスター等を統合したCOMANDシステムを採用し、利便性と機能が大幅に向上しています。

走行性能では、メルセデスAMG社の独自開発により、最大出力378kW(514PS)、最大トルク630Nm(64.2kgm)の圧倒的なパワーとシャープなエンジンフィールを実現したDOHC 6.3リッターV型8気筒エンジンを搭載し、それに組み合わされる7G-TRONIC(電子制御式7速トランスミッション)には、シフトダウン時の自動スロットルブリッピング機能を採用しました。この機能はシフトダウンによるショックを大幅に低減することで荷重変化への反応を軽減することから、急激な減速時に大きな効果を発揮します。また、強化型エアサスペンションやブレーキシステムを装備し、極めて高いパフォーマンスと高度なアクティブセーフティを両立しています。

安全性では、アダプティブブレーキライトを装備しています。これは、走行時のブレーキ操作において車両が緊急性のあるブレーキと認識した際にブレーキライトが点滅した後続車両に緊急性のある減速・停車を効果的かつ迅速に知らせるシステムです。

さらに、CLS 63 AMGには内外装に「自分らしさ」や「希少価値」をお求めになるお客様のために、標準の内外装色とは別に、9色のボディカラー、9色の内装色、3種類のトリムを自由に組合せできる特別プログラム「*designo*(デジーノ) AMG Program」をご用意しました。

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	メーカー希望小売価格 ()内は消費税抜き車両本体価格
CLS 63 AMG	左	¥15,200,000 (¥14,476,191)

* 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。

なお、CLS 63 AMGにも、メルセデス・ケア(3年間走行距離無制限の無料修理・無料メンテナンスと24時間ツーリングサポート)が適用されます。

「Culture of Driving 走ることへの、情熱、思想、責任。」

「自動車を発明した会社としての責任を果たすべく、常に未来に向けた自動車造りに情熱と思想を持ってチャレンジし、自動車を取り巻く環境すべてをリードしていく」

メルセデス・ベンツは自動車を提供するだけでなく、自動車文化をこれからも生み出していくという思いを込めたスローガンです。